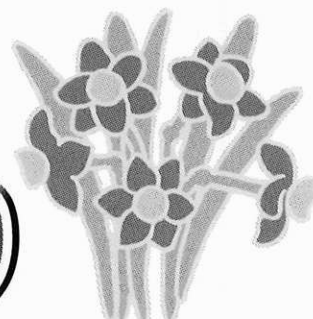


和泉市議会だより



市の花「すいせん」

令和3年第3回定例会は
9月8日開会の予定です



議場・委員会室風景（令和3年5月6日開庁）

新議場にて初めての定例会を開催

新庁舎での初の開催となりました第2回定例会は、6月30日から7月20日までの21日間の会期で開催しました。初日に市長が披瀝した所信表明並びに市政運営方針に対し、会派を代表して大綱質疑を行った後、上程した議案等については、各常任委員会へ付託し、慎重に審査等行いました。

新しい議場は、音響・映像設備はもちろん、ヒアリンググループやコミュニケーション支援・会話の見える化システム等を導入し、誰でも安心して利用できる、より開かれた空間となっております。今まで以上に、市民皆さまの意見を積極的に取り入れ、より信頼され身近に感じることができる議会をめざしてまいります。

目次

- 大綱質疑 P.2～3
- 常任委員会審査報告 P.3
- 審議結果一覧表 P.4
- 一般質問 P.4～9
- 次回定例会の予定等 P.10



大綱質疑

市長の市政運営方針に対し、会派を代表して質問することで、今回は6人の議員が行いました。
ここではその内容を一部要約して掲載しています。



市長の所信を問う
大阪維新の会
飯阪 光典

問 市長の「和泉市の将来像」の問いに、大阪維新の会森和臣府議団代表より、「世代を繋げるまちにするには、市長をはじめ選挙で選ばれた者は『身を切る改革』として報酬・退職金を削減する姿勢が必要」と答えた。私を含め大阪維新の会は市民のみなさんと約束したことであり、実行してきた。市長が今回の選挙で約束した事でないことは理解するが、過去に退職金辞退を行ってきた市長であり、コロナ禍において市民のみなさんが大変な思いをされている今だからこそ「身を切る改革」が必要であると考え、見解は。

答 選挙で選ばれた者の使命は、粉骨砕身、地域の発展と市民福祉の向上に全力を尽くすこと。今後も健全な財政運営に努める。

要望 コロナ禍で、市民のみなさんは本当に大変な思いをされている。それは今なお続き、深刻化している。「和泉市の明るい未来」の礎を築くため市長自身過去に行ってきた「身を切る改革」の実行が今こそ必要と考える。



スポーツ施設整備と
北信太駅東西自由通路
明政会
松本 利裕

問 アリーナ整備の検討と北部地域のスポーツ施設整備構想について聞く。

答 富秋中学校区等のまちづくりにおいて用地を確保しアリーナの整備構想の検討に着手し、まちの賑わいに繋げる。北部地域のスポーツ施設では、整備構想の策定・候補地を検討する。

問 北信太駅の東西自由通路の整備に着手するが、この整備を地域の活性化に繋げていきたいという思いが強くある。市としての考えを聞く。

答 自由通路（バリアフリー化）が整備されると駅東西の往来が活発になり、地域の活性化に寄与すると考えている。

要望 以前から要望してきた北信太駅の自由通路（バリアフリー化）整備は、早期完成を多くの方々が待ち望んでいる。駅前整備の起爆剤として地域の活性化に繋げていただきたい。また有事の際には避難所ともなる中学校の体育館への空調設置に続き、昨今の熱中症対策として有効な小学校にも設置を要望する。



新型コロナワクチン
接種対策拡充を
日本共産党
早乙女 実

問 現在の「ワクチン進捗状況」はどうか。また、いつごろまでに接種は完了見込みか。

答 ワクチン接種状況は、現在、主に60歳から64歳の方、基礎疾患を有する方、高齢者施設等の従事者を対象に行っている。本市接種率は、6月27日現在で65歳以上高齢者で1回接種した人76%、（全国平均は56・5%）2回接種した人49・5%（全国平均22・5%）です。接種完了時期は、国が目標としている11月末までに本市でも接種が完了する予定です。

問 「優先接種」には「障がい者等」も含まれている。「高齢者・障がい者」に対し接種会場への交通手段の援助施策、タクシー券等補助はできないか。

答 交通手段援助は現在実施していないが、75力所の医療機関の協力で、市内全般に接種する環境が整っている状況です。

要望 府下の自治体では、支援施策を実施しているところもある。和泉市でもぜひ実施を要望する。



市長の考える果実と
子どもが誇れるまちとは
五月会
関戸 繁樹

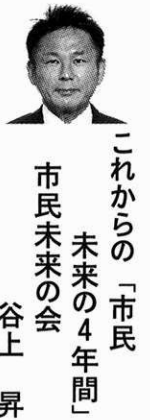
問 市長は「4期目に果実を实らせる」「こどもたちが誇れるまちを実現する」と公言しているが、その真意を問う。

答 「果実」とは、これまで実施してきた施策の成果と4期目の公約であり、次世代を担うこどもたちが大人になったときに誇りに思ってもらえるような未来に向けたまちづくりをめざす。

要望 3期で十分な実績と市民の信頼がある市長だからこそ、市民に負担を強いる施策についても正直に具体的に示すべき。今回の公約（果実）は「たわわ」すぎて、財政面で不安を感じる。少子化が進む中、将来のこどもたちが食べきれない果実は腐る。

「公約だから」と突き進むのではなく、財源の根拠をしっかりと示した上で、更なる事業の見直しを進められたい。

また、和泉市を「果実のなる樹」とすれば、市長は幹で職員は根。根が腐れば、果実は実らない。生き生きと仕事をする職員が《いい果実》を实らせることを期待している。



これからの「市民
未来の4年間」
市民未来の会
谷上 昇

問 3期12年間で財政再建を図りながら様々な施策を実行したとあるが、実行できなかった施策等もあると思う。首長としての自己評価はどうか。

答 私のめざす和泉市の実現に向けては未だ道半ばであり、更なる施策の充実が必要であると感じているが、多くの関係者皆さまのご協力により、少しずつ住みよいまちになっているのではないかと手応えを感じている。

問 和泉市北部及び光明台がある東部地区は高齢化が進んでいる。この問題はこの地域に限らず、近年一気に人口が増加した和泉中央丘陵地域でも同じである。今後のまちづくりの考えは。

答 地域ごとの特色や強みを活かした新たなにぎわいを創出し、全ての市民が元気に活躍できるまちであることが必要。

要望 市民未来の会所属議員は市民からの声を聴き、調査研究し様々な視点でこれまで以上に議論を重ねていくので、その声を更に市政運営へ反映していただきたい。



市長の所信表明並びに
市政運営方針について
公明党
服部 敏男

問 医療的ケア機能を備えた保育施設の誘致について、どの場所に誘致を行う予定か。

答 医療的ケア機能を備えた保育施設の誘致場所は、消防本部跡地を予定しておりますが、その他の地域における待機児童数の状況など保育ニーズも含め、慎重に検討していく。

問 障がい者就労支援センターの設置について今後どのように進めていくのか。

答 障がい者の就労支援を推進するため、関係各課等と連携を図りながら令和6年度の設置を目途に先行市の取組などを参考に調査、研究をしてまいります。

問 「産後早期に産婦の状況を把握し適切に産後ケアへ繋げ、産後うつを予防するため、産婦健康診査を実施します。」と説明されたがその具体的な内容は。

答 産婦健康診査については、産科医療機関において出産2週間後及び1か月後に受診するための受診券を10月から交付し、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援体制を充実します。

常任委員会

審査報告

第2回定例会で委員会付託された議案等の審査内容を一部要約して掲載しています。

総務企画委員会（7月7日）

令和3年度和泉市一般会計補正予算（第5号）

問 地域防犯対策事業の目的は。

答 市内の青色防犯パトロール車へドライブレコーダーを設置することにより、地域の見守り力の向上をめざすものである。

問 どういうものを購入予定か。

答 大阪府の補助要件である常時録画、8時間以上の録画が可能で、有効画素数200万画素以上のフロントカメラのみのものを購入する予定となっている。

問 前後や360度撮影ができるドライブレコーダーを購入する考えはないのか。

答 予算の範囲内で、購入機種を選定していきたい。

都市環境委員会（7月6日）

令和3年度和泉市一般会計補正予算（第5号）

問 土産品開発支援事業の目的と内容は。

答 地域資源を生かした魅力ある土産品を開発するとともに、観光客に対する販売等で消費拡大または地域経済の活性化を図るものである。

問 様々な業種の事業者に精通している商工会議所等へ開発を委託するほうが効果的ではないか。

答 委託はせず、土産品等に精通した方等からアドバイスをもらい事業者を選定する。

要望 できるだけ多くの企業に参加してもらえようPRもしっかりとし、取り組んでもらいたい。

厚生文教委員会（7月5日）

令和3年度和泉市一般会計補正予算（第5号）

問 ミュージアムタウンコンソーシアム事業とはなにか。

答 地元アーティスト、町会関係者、大学関係者、地元事業者等で構成された共同体が主体となり、美術館を中心としたエリアに市内外から人を引き寄せ、にぎわいをもたらす活動を行う事業である。

問 事業を実施する民間事業者の選考基準は。

答 公募により補助対象者を募集し、事業計画書等を審査委員会にて審査し決定。

要望 一過性ではない久保惣ミュージアムタウン事業の活性化へと結びつけてもらいたい。

定例会審議結果一覧表

件名	委員会	本会議
【6月30日議案】令和3年度和泉市一般会計補正予算（第4号）		可決（全会一致）
【6月30日議案】副市長の選任について		同意（賛成多数）
【6月30日議案】固定資産評価員の選任について		同意（賛成多数）
専決処分の承認を求めることについて （令和3年度和泉市一般会計補正予算（第2号））	【総務企画委員会所管分】承認（全会一致） 【厚生文教委員会所管分】承認（全会一致）	承認（全会一致）
専決処分の承認を求めることについて （令和3年度和泉市一般会計補正予算（第3号））	【総務企画委員会所管分】承認（全会一致） 【厚生文教委員会所管分】承認（全会一致）	承認（全会一致）
工事請負契約締結について（道の駅いすみ山愛の里増築他工事）	可決（全会一致）	可決（全会一致）
和泉市道の駅いすみ山愛の里条例制定について	可決（全会一致）	可決（全会一致）
和泉市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例及び和泉市個人情報保護条例の一部を改正する条例制定について	可決（賛成多数）	可決（賛成多数）
財産取得について（和泉市家庭系日常（可燃）ごみ指定袋）	可決（全会一致）	可決（全会一致）
財産取得について（パソコン用バッグ）	可決（全会一致）	可決（全会一致）
和泉市手数料条例の一部を改正する条例制定について	可決（全会一致）	可決（全会一致）
和泉市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	可決（全会一致）	可決（全会一致）
令和3年度和泉市一般会計補正予算（第5号）	【総務企画委員会所管分】可決（全会一致） 【都市環境委員会所管分】可決（全会一致） 【厚生文教委員会所管分】可決（賛成多数）	可決（賛成多数）
【議員提出議案】和泉市議会会議規則の一部を改正する規則制定について		可決（全会一致）
【議員提出議案】学校教育におけるデジタルトランスフォーメーションを適切に進めるための意見書		可決（賛成多数）
【議員提出議案】こども行政の司令塔を明確化し、縦割り行政を克服するとともに、チルドレン・ファーストの行政推進を実現するため、「こども庁」の創設を求める意見書		可決（賛成多数）
上記の他、議案6件、報告12件、監査報告10件をそれぞれ可決等しました。		

一般質問

2日間にわたり15人の議員が市政に関する様々な質問を行いました。その内容を一部要約して掲載しています。



庁内業務DX化
脱炭素からみた
公用車

大阪維新の会 坂元 純一



問 自治体DX推進計画とは。

答 役所の行政サービスや庁内業務のデジタル化を促進するための取り組み。

問 本市の取り組みの現状は。

答 IT推進の部局にデジタル人材を確保すること、各業務担当課にDX推進員を設置することにより、組織体制強化を図る。

要望 行政事務のデジタル化により業務の効率化を図ることは、時間や人員をより多く市民サービスに向けることに繋がるのが最大のメリット。業務を棚卸し、DX推進のための具体的目標値の設定を要望。

問 政府は2030年代半ばまでに純ガソリン車新車販売禁止の方針を示しているが、本市が所有する200台を超える公用車の次世代自動車（EV車など）への買替について具体的な計画を持っているか。

答 脱炭素化社会の実現に向け、公用車に次世代自動車の導入は必要。軽自動車への普及状況を踏まえ計画的な入替を検討する。

問 脱炭素を社会として目指していく中で、EV車等の社会普及促進のため充電インフラ等の整備について市の考えはあるか。

答 新庁舎駐車場には公用車・市民用充電設備を設置。他の市有施設には社会状況や国の施策を注視し施設管理者に啓発を行う。

要望 「和泉市ゼロカーボンシティ」を宣言した和泉市。脱炭素の垂範をお願いする。



富秋校区街づくり
急に体育館建設が
・・・
日本共産党 原 重樹



問 PFI方式導入で、8月から業者とヒアリング予定だが、何社とするのか。

答 業者数は未定ですが、業種は建設事業者や建物管理者、商業施設事業者、金融機関等、幅広く実施していく予定。

問 事業全体を一括でということだが、多種のJVは市が思う組み合わせになるとは限らない。個別の方が良いのではないかと。

答 一括する方が事業の相互連携等が図られ、効果的と考えている。

問 急に府中の体育館をここに建て替えると言う「アリーナ整備構想」を打ち出したが、いつ、だれが決めたものなのか。

答 5月の「和泉市公共施設マネジメント推進本部会議」で候補地としたものです。

問 アリーナについては、当初の計画には全く入って無かったものだ。富秋中学校区まちづくりは2年以上かけて地元で話し合われ、地元地域のまちづくり案まで作ってきた経過がある。それも含めて227億円のまちづくりが議会にも報告されている。それにもかかわらず、まったくなかった体育館建設を入れてきた。今まで積み重ねてきたものを市が壊しているのではないかと。

答 新たな視点が生じたときは検討を行い、効果が見込める場合はこれまで同様に地元をはじめとした市民の理解を得ながら、より良いまちづくりとなるよう進めていく。



ヤングケアラーの
実態と支援について
公明党 坪田 英樹



問 親の介護や障がいのある兄弟姉妹のお世話などを日常的に行う18歳未満の子どもは「ヤングケアラー」と呼ばれている。国として実態調査を本格開始している。市は調査を開始しているか。

答 まだ調査は開始していないが、国や大阪府等で先行実施される調査内容などについて情報収集し、検討を進めていく。

要望 私の近所の3姉妹で、障がいのある一番下の妹さんを中高校時代に自身の時間をさいて、世話をしていた姉妹がいる。その一家の家族の絆や団結心がケアを通して強くなるのを見て感動した。ヤングケアラーの小中高生、さらに大学生は全ての人が『かわいそう』というわけではない。しかし「終わりが見え、自分の人生が思うようにいかない感覚だった」と語る方もいる。イギリスの学校では放課後にヤングケアラーの生徒が集まり、情報交換など交流を図るプログラムが実践され同ような境遇の仲間を見つかることで勇気づけられている。

わが国ではまだ始まったばかりの調査だが、市としても先手を打って、和泉市が一番ヤングケアラーへの支援体制の構築が本格的だと言われ、モデルケースになるぐらい、一人も置き去りにしない自治体の模範になることを要望する。



高温水
道路除草システム
導入について
明政会 坂本 健治



問 和泉市内の幹線道路では、雑草が生え安全性や景観の観点からも、状況は良くない。市も年間約6,000万円の費用を使い除草しているが、刈った後から直ぐに雑草が生えて来るので、市民さんから「道路の雑草を何とか出来ないか」という相談を多くいただく。そこで、環境にも優しく雑草を根から枯らす事の出来る高温水を使った除草方法がある。この方法を使えば作業効率の軽減と、コストが削減でき、根から雑草を枯らすので、作業後の状態が長期間維持できるメリットもある。和泉市としても導入するべきではないか。

答 市として除草にはできる限り対応しているが、対応しきれないのが現状です。高温水を使った除草システムについては、まだ詳細な調査やデータがないので、試験導入し、どういった場所で利用するのが効果的であるかなど検証する必要があると考える。効果が実証出来れば、今後除草の手法の一つとして取り入れる事を検討する。

要望 道路維持はこれから、多くの個所が劣化する。少しでも作業効率を上げコスト削減を行いながら、広範囲の道路を維持していけるように今後も研鑽してください。

その他の質問項目

・義務教育における鉛筆の持ち方について



学校における合理的
配慮に関するガイド
ラインについて

五月会

森 久往



問 学校における合理的配慮を実施するにあたって、ガイドラインはあるのか。またどのような取組みを進めているのか。

答 学校では「障がい理由とする差別の解消の推進に関する和泉市対応要領」に沿って対応しています。また、障がいの有無に関わらず「ともに学び ともに育つ」ために、支援学級に在籍する児童生徒も、多くの時間を通常の学級で過ごし、交流及び共同学習を行っています。その他「障害をもつ仲間と共に歩む和泉若者の集い」への参加などの取組みも進めております。

意見 前回の質問で、視覚障がいのある子どもさんが書いた「転んでも大丈夫」という本の感想文を一読した。その中に、「私はふつうではない」、「ふつうになりたい」、「ふつうではないことが私のふつうなので」という「ふつう」というキーワードが存在する。周りの子どもは、自分を「ふつう」と思い、視覚障がいのある子どもを「ふつうではない」と思っているとすると、そこには人間同士の分断がおこっている。ガイドラインに共生社会の実現と障がいについての理解を深める教育を系統的に実施するとあるが、それだけでは効果的ではない。人間として同じであること。その中で、ただ視覚に特性があるだけだと思える教育が優先して重要である。



和泉市の新しい
スポーツについて

明政会

スperl・デルフィン



問 和泉市民観戦デーは、プロ野球ではオリックス・バファローズ、サッカーJリーグではセレッソ大阪を実施しているが、新たな取り組みとして、プロバスケットボール・Bリーグ大阪エヴェッサの市民観戦デーを開催できないか。

答 バスケットボールへの関心は非常に高い状況にあると認識しており、実施内容を検討しチームに提案して協議する。

問 市民体育館の移転建替時に、武道場の整備をお願いしたい。

答 必要な機能の研究を進めていく。

問 池上曽根史跡公園については、平成29年に私も関わり、スケートボードのイベントを開催し大変好評だったが、スケートボードやグラウンドゴルフ等のスポーツを楽しめるような整備に関して、職員さんとは色々と意見交換をしてきた。その中で、どのような活用が可能なのか私なりに考え、提案と要望を続けてきたが現状については。

答 国の史跡である池上曽根史跡公園内に常設のスポーツ施設を設置するのは困難だが、発掘体験ができる遺跡発掘ステージのほか、スポーツやイベント等が楽しめる、多目的ステージ等の整備を進める。

要望 令和8年度のリニューアルオープンに向け、遺跡の保存とのバランスを図り、様々なスポーツを楽しめる公園整備を願う。



榎尾学園について

明政会

友田 博文



問 (仮) 榎尾学園の建設にあたり、仏並大池のハザードマップでは、校舎予定地に高さ1・5mの水が押し寄せると予測されているが、どのような対策を講じるのか。

答 校舎外構土地の高さを嵩上げし、上部にフェンスを設置する予定である。

要望 災害時の防災対策としては、少なくとも高さ約2mの擁壁が必要。一方で校舎予定地の一部が買収できず、国道170号側の出入り口もできない状態になっており、擁壁を造れば、災害時に必ず近隣に影響が出る。そのため、近隣土地所有者、住民、事業者等と事前に協議が必要と考えるが、プール廃止の件と同様、地元にも相談せず、強引に進めることのないようお願いする。市長も常々「政治は信頼関係が必要不可欠」と述べておられるので、適切な判断・措置をお願いしたい。

その他の質問項目

- ・ 互助会について
- ・ 道路について
- ・ 防災対策について
- ・ 南部地域のまちづくりについて



学校プール授業
民間委託慎重対応を

日本共産党 早乙女 実



問 民間屋内プールモデル校実施期間中、夏季水泳指導も民間実施との考え方はなぜ。

答 夏季水泳指導を民間屋内プールで実施するのは、学校プールで水泳授業と夏季水泳指導を実施する学校との、検証のため。

問 それぞれの「契約の金額」の内訳は。

答 光明台南小学校水泳授業410万9,600円、夏季水泳指導が268万4,000円、槇尾中学校水泳授業159万1,700円、市立小学校水泳記録会が50万円、合計888万5,300円。

問 以前、市内30校の学校プールの維持管理費用とプール更新費用の合計から国の補助金を控除した経費と、バスの移動費を含む民間委託費用比較で、令和元年度児童生徒数で委託した場合、「年間約2,200万円の効果」との答弁だったが、これは夏季水泳指導も含めた試算だったか。夏季水泳指導を含めてこれだけの効果は出るのか。

答 民間屋内プール活用に伴う、約2,200万円の効果額は、夏季水泳授業や、水泳記録会の費用は含まないが、民間プール活用は、より安全・快適・専門的な環境のもと、これまでの水泳授業・指導を継承・発展させ、子ども達の泳力向上の視点で効果が出ると認識している。

要望 コスト論から言っても無理がある。さらに慎重な検討をすべきだ。



黒鳥山公園について

大阪維新の会 遠藤 隆志



問 黒鳥山公園の駐車場について、山荘側出入口を開放できないか。

答 警察からも交通安全上の観点から望ましくないとの意見があり、来園者が多い春の特別期間は車を進入させる運用をしているが、現状では通年で山荘側に出入口を設けることはできない。

問 基本的に駐車料金は無料にできないか。

答 受益者負担の適正化、黒鳥校区町会役員と協議を重ね有料化した経過から、現状において通常期間について、無料にするとは考えていない。しかしながら、現在の駐車料金は最初の1時間だけが無料であり、これまでも、他の公共施設と同様に2時間無料にすべきという意見もあることから、特別期間も含めた現在の駐車料金の設定の見直しについては、収支の試算等を行い検討してまいりたい。

問 今後の公園整備の予定について伺う。

答 春の花見シーズンに臨時駐車場となるエリアの中央付近の芝生広場整備を継続し、ドッグランの設置についても検討している。

要望 山荘側に駐車場を整備するか、暫定駐車場であった場所を通年利用できるようにすることが望ましい。

その他の質問項目

・道路の整備と自衛隊施設交付金の活用について。



不登校について

無会派 小林 昌子



問 市内小・中学校での不登校の現状及び小中学校に設置されている適応指導教室と和泉府中にあるグリーンルームとの違いは何か。および、グリーンルームの2年間の利用実績を聞く。

答 不登校児童生徒数は、H28年度小59名、中235名。H29年度は小62名、中167名。H30年度は小70名、中179名。R1年度は小77名、中191名。R2年度は小137名、中228名。校内の適応指導教室は通常の教室への復帰を支援するための別室で、グリーンルームは集団生活への適応を促し、学校への復帰を支援する場所で、実績はR1年度小学生7名、中学生10名。R2年度小学生4名、中学生11名である。

問 市内在住の私立学校在籍の子ども達は、適応指導教室のグリーンルームに通うことができるのか。過去に、わらにもすがる思いで相談されたにも拘わらず、断られた方がおられる。見解を聞く。

答 現在グリーンルームは私立学校の子どもは対象としていない。今後は私立学校との連携方法等を踏まえ、早期に課題を整理し柔軟な対応をすすめていく。

要望 現在不登校となっている児童生徒にとって、校内適応指導教室やグリーンルームが、本人や保護者の思いに寄り添い、信頼される場となるよう期待する。



市民から頂いている
3件の案件について
市民未来の会 大浦 まさし



問 「サービスセンターの一律閉鎖という考え方について異論」について。現在コロナでサービスセンターの必要性が見直されている中で、コロナ社会になる前に出された外部評価答申の方針でサービスセンターを廃止する事に対しては反対である。

答 廃止については「和泉創発プラン」に基づき取り組みを進めていく。

問 おでかけ支援バスの支援内容強化について。これから実施されるアンケートはおでかけ支援バス等を利用しないまたはされない市民にも意見を求めてより良い改善をお願いする。

また、堺市型100円バスの導入についても検討を要望した。

答 今後、市民アンケートや利用率等も見極めながら、おでかけ支援事業のさらなる充実が図られるよう、調査研究していきたい。

問 「学校トイレ洋式化について提案」について。トイレの工事は後に行われる大規模改修で同時に行うと聞いているが、工事の順番が回ってくるまでの期間まで間がある事から、それまでの繋ぎの対応として、安価で導入しやすいリフォームトイレ和風式（定価1万円）の導入の提案をした。

答 有効な対応方法の一つと考える。活用に関しては、学校の意見を聞いていきたい。



ひきこもり支援
空家バンク及び
老朽空家について
公明党 末下 広幸



問 和泉市におけるひきこもりの相談窓口と支援について伺う。

答 くらしサポート課等、いきいきネット相談支援センターで生活相談及び就労支援を実施し、社会参加に向け取り組んでいる。

問 相談件数及び件数が多い年代は。

答 令和2年度の相談件数は181件で、40代の43件が最多である。

問 今後のひきこもり支援について伺う。

答 オンライン相談体制の整備、就労準備支援等によりコミュニケーション能力やビジネスマナーなどスキルアップにつなげる。

問 空家バンク制度の概要について。

答 平成30年10月から施行された空家所有者と利用希望者のマッチング制度である。

問 特定空家、老朽空家の本市の件数及び除却件数は。

答 平成27年から現在まで、空家約1,120件で老朽空家305件、特定空家15件で、市の指導で除却したのは75件です。

問 放置中の特定空家の今後について。

答 空家法に基づき勧告、命令を行い、改善されない場合は代執行により除却を行う。

要望 令和3年度予算では1,100万円の国庫補助が受けられるので、家族支援のための居場所づくり、講習会に活用を要望する。空家バンク、除去補助金などの手法で解決を強く要望する。



通学路の更なる
安全対策について
市民未来の会 小野林 治三夫



問 自動車の普及により昭和40年頃から事故が急増し、「通学路に係る交通安全施設等の整備及び踏切道の構造改良等に関する緊急措置法」が制定されたが主な取り組みは。

答 「和泉市小学校通学路等交通安全対策推進連絡会」を年3回開催し、和泉警察署等関連機関と通学路の危険箇所点検・調査・要望等情報を共有し検討を行っている。

問 スクールゾーンの定義は。

答 幼稚園、幼保連携型認定こども園、幼稚部または小学部設置の支援学校、小学校において、学校の周囲500メートルを範囲とする、特に「子どもの交通安全」を図る特定地域のことを定義している。

問 登校時間の朝7〜9時、また、下校時間の夕方3〜5時の交通規制されている道路だが、地域の人々に認知されるような取り組みはしているのか。

答 和泉市小学校通学路等交通安全対策推進連絡会において、子どもたちの安全を守るため、より良い方法を検討する。

要望 市役所前の府道と泉南線・和泉中央線の渋滞が時間規制の道路を迂回する原因かとも思う。事故が起こってから対処するのではなく、危険箇所を1日でも早くなくし、少子化と言われるなか、「国の宝・和泉の宝」である子どもを大切にして温かく見守っていただきたい。



DXを加速させる
ノーコード／ローコード
創業支援について

大阪維新の会 井阪 雄大



問 前回の一般質問でICT、DXを進めるには、ひとつの部署に権限やマンパワーを集中するなどが必須でスピード感をもって全庁的に取り組んで頂きたいと要望しました。しかし組織改革だけでは、市民ニーズにあった迅速なDX化、ICT化は不可能だと思っています。ハードとソフトが揃って初めてDX化が可能になると考えています。そこでDXを加速させるノーコード／ローコード活用による業務効率化及び市民サービス向上について質問します。

答 IT活用推進担当課の職員が研修等を通じてローコード／ノーコード開発のノウハウを習得し、システム開発、また開発したシステムを継続的にメンテナンスできる体制を構築してまいります。

要望 私が今回提案したノーコード／ローコードはICT、DX化には無くてはならないものだと確信しています。ローコード／ノーコードを活用することで効率化できるところはすぐに効率化でき、それによって余った時間で更にシステム開発を行うことを繰り返し日々すごい速度で業務改善ができる好循環が生まれるので是非取り組みを進めて頂くよう強く要望します。

その他の質問項目
・創業支援について



小中学校の
熱中症対策について

公明党 吉川 茂樹



問 コロナ禍における小中学校での熱中症対策はマニュアルがあるのか。また、どのような対策を行っているのか。

答 環境省・文部科学省作成のガイドラインに基づき、対策を行っている。こまめな水分補給の声掛けに加え、各校に経口補水液も常備することにより、症状発生時に備えている。

問 塩分補給やスポーツドリンクの持参については一定の制限はあるのか。

答 熱中症リスクの高い期間、部活動など激しい運動を行う際に持参を可能としている学校も多くあり、お茶や水などとあわせ熱中症対策の中で取り組んでいる。

問 子ども達が各自持参した水分が不足した場合、実情として水道水で補給を行っている。子ども達がより安心・安全に熱中症対策の一つとして水分補給を行える環境を整えるため、また避難所の役割を担う観点からも、各学校にウォータークーラーを設置してはと考えるが市の考えは。

答 環境省の「熱中症環境保健マニュアル」においてもいつでも飲める冷たい飲料の準備は対策の一つとして挙げられている。ウォータークーラー設置など、環境整備の必要性は認識しており、衛生面、設置経費、先進市の事例を踏まえ学校現場の声を聞きながら、しっかりと検討してまいりたい。

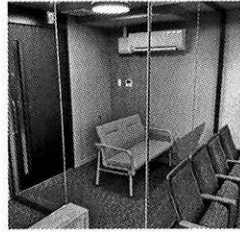
意見書を可決

6件を可決し、国の関係機関及び大阪府へ提出しました。

- ・女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准に向けた環境整備を求める意見書
- ・子どもを性犯罪被害から守るために刑法規定を見直すこと等を求める意見書
- ・小学校、中学校及び高等学校の入学時におけるランドセル、制服、体操服等の購入や入学金等に係る保護者負担を軽減するための助成制度を早急に創設するよう求める意見書
- ・学校教育におけるデジタルトランスフォーメーションを適切に進めるための意見書
- ・こども行政の司令塔を明確化し、縦割り行政を克服するとともに、チルドレン・ファーストの行政推進を実現するため、「こども庁」の創設を求める意見書
- ・中国政府による人権侵害に対して抗議し国連憲章と国際法の遵守により基本的人権を尊重するよう働きかけることを求める意見書

新議会フロアのご紹介（議場）

新しい議場は6階フロアの中央に配置され、左右の廊下のハイサイドライトにより自然光の入る明るい空間となっています。



【親子席】

人事案件に同意

次の方々を任命することについて、議会として同意しました。

副市長

《新任》^{もりよし}森吉^{ゆたか}豊（奈良県生駒郡平群町）

任期：令和3年7月1日～令和7年6月30日

《新任》 ^{よしだ}吉田 ^{やすと}康人（大阪市）

任期：令和3年7月1日～令和7年6月30日

固定資産評価員

《新任》 ^{よしだ}吉田 ^{やすと}康人（大阪市）

任期：令和3年7月1日～

議員研修會報告

8月6日に大阪府南部市議会議長会主催の議員研修会がオンライン開催され、本市議会からも多数の議員が参加しました。

演題：「南海トラフ巨大地震に向けて」

講師：室崎 益輝 氏（兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科長・教授、神戸大学名誉教授）

令和3年第3回定例会の予定

議事の都合により日程・場所・開会時間に変更される場合がありますので、詳しくは議会事務局へお問合せください。 電話：0725-99-8154

日 程	会 議	場 所	開会時間
9月 1日 (水)	議会運営委員会	委員会室	午後 1 時
9月 8日 (水)	本会議(議案審議)	議 場	午前10時
9月13日 (月)	厚生文教委員会・協議会	委員会室	午前10時
9月14日 (火)	都市環境委員会・協議会	委員会室	午前10時
9月15日 (水)	総務企画委員会・協議会	委員会室	午前10時
9月17日 (金)	議会運営委員会	委員会室	午後 1 時
9月27日 (月) ～29日 (水)	本会議(一般質問)	議 場	午前10時
9月30日 (木)	本会議(議案審議)	議 場	午前10時
10月 1日 (金) ～ 7日 (木)	本会議(役員選挙)	議 場	午前10時

令和3年第2回定例会・委員会の傍聴

	開催期間	傍聴者	ライブ映像 中継閲覧者(※)
本 会 議	6月30日 ～7月20日	14人	146人
常任委員会	7月5日 ～7月7日	2人	90人

※ 開催日ごとのライブ中継閲覧者数のうち、最大アクセス時の
人数を累計したものです。

政務活動費をホームページ公開

令和２年度分の政務活動費の領収書及び会計帳簿を市議会ホームページで公開しています。



※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

市議会へのご意見をお聞かせください

市民の皆さまにとって、より身近で開かれた市議会となるようご意見を募集しています。郵便、電話、FAX、市議会ホームページの「ご意見・お問い合わせ」フォームなどからお寄せください。

T 594-8501

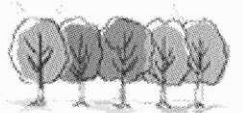
和泉市府中町二丁目7番5号

和泉市役所 議会事務局 総務課

電話：0725-99-8154 (直通)

FAX : 0725-43-4525

HPアドレス：<http://www.gijiroku.jp/izumi/index.html>



編集後記

私どもは今号で広報広聴委員の任期を終了いたします。任期中は皆様方のおかげをもちまして、大過なく市議会だよりを発行できましたことに深く御礼申し上げます。

今後とも引き続きご愛読いただきますようしくお願ひ申し上げます。

〈広報広聴委員会〉

委員長	早乙女 実
副委員長	スヘルデルフィン
委員	埜田 英伸
	森 久往
	坂元 純一
	谷上 昇
	浜田 千秋
	山本 秀明

議長 長

副議長 長